



Insect observation

子どもと一緒に楽しもう

次号は、2023年10月10日発行予定です。

バックナンバーは、ホームページ！

ベイキッズ

検索

<http://baykids.jp>



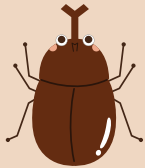
たくさんの虫たちが活動的になるこの時期に、昆虫観察をしてみよう！

どこにいるかな？

夏に出会える身近な昆虫を探してみよう！



カブトムシ



雑木林にいるよ。クヌギやコナラの木などについている。夜行性で昼間は樹の高いところや土の中。

ノコギリクワガタ



アブラゼミ



耳を澄ませてみよう。アブラゼミは「ジージー」と鳴いて、ミンミンゼミは「ミーンミーン」と鳴く。土の中から出てきた幼虫は夜間に羽化する。

ミンミンゼミ



木の上

アカスジキンカメムシ



ミズキという木の実を食べる。大きさは1.5~2cm。金属光沢のある緑に赤い筋の入ったキレイな色をしている。



チャバネアオカメムシ

はっぱの上でよく見られるよ。1~2cmくらいの大きさ。触るとくさい！

林に近い 草地

ナナホシテントウ



キイロテントウ



ナミテントウ



林縁や草地で見られるよ。テントウムシは触られると関節から苦くて臭い体液を出して身を守る。

ショウリョウバッタ



オンブバッタ



原っぱにいるよ。ショウリョウバッタのオスは飛ぶときに「チキチキ」という鳴き声を出す。オンブバッタは上がオスで下がメスだよ。

原っぱ・お花畑

モンシロチョウ



キタキチョウ



原っぱやお花畑にいるよ。チョウチョの仲間も数えきれないほどたくさんの種類がいるんだ。探してみよう。

小川

オニヤンマ



小川の近くで見られる。6月頃ヤゴから成虫になるよ。黄色と黒のしましま模様が特徴。日本最大のトンボだよ。

池

アメンボ



春から秋にかけて水の上で見られる。折りたたまれた翅を広げて、水場から水場へ飛んでいく。

ギンヤンマ



シオカラトンボ



どちらも池の近くを飛んでいる。ギンヤンマは黒や茶色で腹部の付け根が水色。シオカラトンボのオスは白粉をまもっていて、白っぽい色をしているよ。

【注意事項】 * 横浜市のパークでは採取が禁止されています。観察したあとは、元いた場所に戻しましょう。 * 夏はスズメバチが巣をつくり始める時期です。刺されないように気をつけましょう。

昆虫についてもっと詳しく知りたいときは...



5つのウェルカムセンターについて詳しくはこちら

「ウェルカムセンター」へ

横浜みどりアップ計画の一環で、森に関わるきっかけづくりをするために、森に関する情報発信をしている施設です。横浜市に5館あり、それぞれ特色ある展示や活動をしています。

そのうちの1つ、保土ヶ谷区狩場町にある「環境活動支援センター交流スペース」には昆虫の標本がずらり。季節に合わせた展示や小学生向けに昆虫観察のイベントを実施しています。開館中、展示物や本はいつでも閲覧が可能で、土日祝日には常駐しているスタッフさんに詳しいお話を聞くこともできます。

■住所：横浜市保土ヶ谷区狩場町213 ☎045-713-6350(土日祝のみ)

■開館時間：9~17時 ■休館日：年中無休(年末・年始は除く)



開発から自然の環境を守るということは、虫たちの生きている世界も守るということ。展示などを見てたくさんの虫たちが暮らしているということを知り、興味をもってくれたら。



●お話を伺った方

公益財団法人横浜市緑の協会

環境活動支援センター交流スペース 梅田孝さん



ベイ★キッズ LINE

毎週水曜日に子育てに役立つ情報をお届けします。お得な情報やプレゼント企画など楽しい情報盛りだくさん！



お友達追加方法

→ QRコードから
→ ID「@546kowcr」を検索



ベイ★キッズ みなとくらす メンバー募集

ベイ★キッズで取り上げる内容について、編集部と一緒に調べて検討したり、実際に取材に行ったり…。情報の収集と発信を通じて、子育て期だからこそ得られる関わりや学びに出会ってみませんか？

参加希望者 募集中

info2@baykids.jp「みなとくらす参加希望」係まで。詳しい活動内容などをお伝えします。



のげやまくんを探せ!



いつもベイ★キッズを応援してくれているのげやまくんが紙面のあちこちに隠れているよ。探してみよう!

のげやまくん

「のげやまくん」のことを知りたい人はブログを見てね。
<http://blog.nogeyamakun.com/>